

## 東交通安全情報 No.16 令和7年9月末の交通事故概況(東警察署管内)

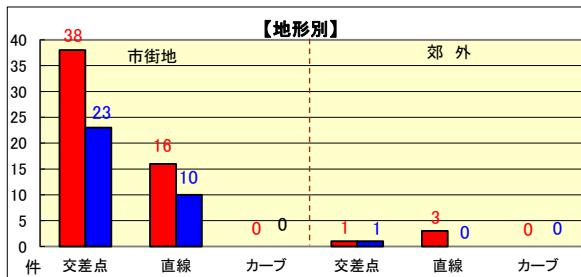
### 【交通事故発生状況】(概数)

区分/月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年	6年	前年対比
人身発生件数	56	45	39	40	56	53	43	46	58				436	458	-22
死者数	2	0	0	0	1	0	0	0	0				3	1	2
傷者数	58	48	43	41	62	56	47	50	62				467	511	-44
物件事故	545	767	581	403	412	401	466	435	419				4,429	4,904	-475

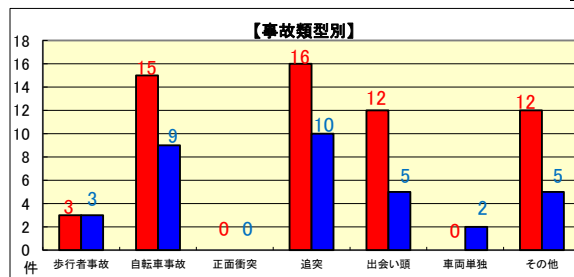
○ 先月より人身事故は増加したが、物件事故は減少している。

■ ~ 令和7年 ■ ~ 令和6年

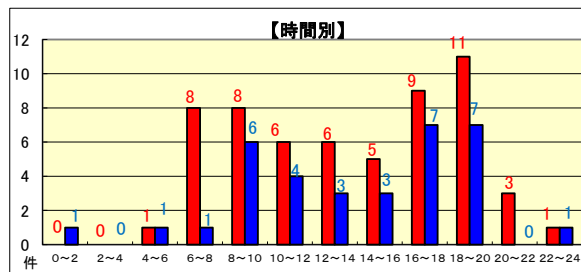
### 人身交通事故の主な特徴



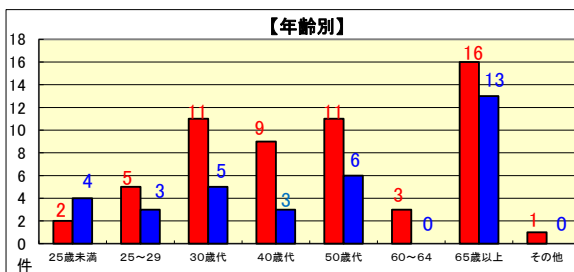
○ 昨年よりも市街地交差点での事故が大幅に増加しており、全体の65.5%を占めている。



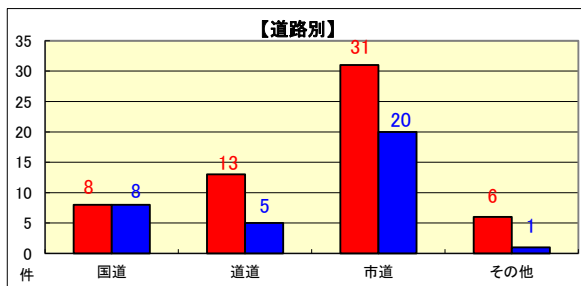
○ 昨年と比べ、自転車事故・追突・出会い頭の事故が大幅に増加しており、最も多い追突は全体の27.6%を占めている。



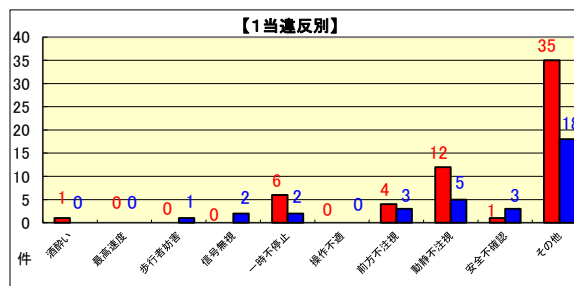
○ 昨年と比べ、6~8時台の事故が大幅に増加しているが、18~20時台の事故が最も多く、19%を占めている。



○ 昨年と比べ、40歳代の事故が大幅に増加しているが、65歳以上の事故が最も多く、次いで30歳代・50歳代の事故が多い。



○ 昨年と同様に市道での事故が最も多く、全体の53.4%を占めている。



○ 昨年と比べ、飲酒運転・一時不停止・前方不注意による事故が増加し、さらに動静不注意による事故は大幅に増加している。



10月はさらに日没時間が早まり、日照時間が短くなります。薄暮時間帯は歩行者・自転車の発見が遅れがちです。早めのライト点灯。ハイビームを活用し、事故防止に努めましょう！